便利な機能

マルチアクセス 316
マルチタスク 316
簡単な操作で検索する ..... クイック検索 317
自動的に電源を入れる／切る ..... 自動電源ON／OFF設定 318
簡単な操作でタイマーを設定する ..... お知らせタイマー 318
指定した時刻に目覚ましを鳴らす ..... 目覚まし 319
アラームが鳴る時刻に電源が入るように設定する ..... アラーム自動電源ON設定 320
スケジュールを管理する ..... スケジュール帳 320
よく使う機能をすばやく起動する ..... 待受ショートカット 325
よく使う機能を登録する ..... セレクトメニュー 327
FOMA端末を開いて編集画面を表示する機能を設定する ..... スライド編集設定 328
サーチキーを長押しして起動する機能を設定する ..... サーチキー長押し設定 328
FOMA端末のライトを小型ライトとして使う ..... 簡易ライト 328
自分の名前などを登録する ..... プロフィール情報 328
電話着信と通話中を装う ..... イミテーションコール 329
声や画像を録音／録画する ..... 音声メモ／動画メモ 330
通話時間・料金を確認する ..... 通話時間／通話料金 331
電卓として使う ..... 電卓 332
メモを作成する ..... テキストメモ 332
辞典を利用する ..... 辞典 334
歩数をカウントする ..... ウォーキングチェッカー 334
スイッチ付イヤホンマイクの使いかた ..... スイッチ付イヤホンマイク 336
Bluetooth機能を利用する ..... Bluetooth機能 338
各種機能の設定状況を確認する ..... 設定状況確認 343

マルチアクセス

マルチアクセスとは、音声電話、ｉモード通信、データ通信など複数の通信を同時に使用できる機能です。

- マルチアクセスの組み合わせ→P408
- マルチアクセス中は各通信について通信料金がかかります。

〈例〉音声電話中にｉモードに接続する

1 音声電話中に[2][1]

新規起動メニュー

- サイト画面を表示したまま通話できます。
- [☎]を押すと、表示中の機能が終了します。

マルチタスク

マルチタスクとは、複数の機能を同時に実行し、画面を切り替えながら操作できる機能です。

- 同時に実行できる機能は2つまでです。ただし、ダイヤル発信、プロフィール情報、辞典、マナーモード設定／解除は、他の機能が2つ実行されていても起動できる場合があります。
- マルチタスクの組み合わせ→P410
- 横画面表示中に[▣]を押すと、一時的に縦画面表示に切り替わります。

◆機能を実行中に別の機能を実行する

〈例〉通話中にスケジュールを登録する

1 通話中に[▣][7][1]▶スケジュールを登録

- スケジュール画面を表示したまま通話できます。
- [☎]を押すと、表示中の機能が終了します。
- [▣]▶[📷]を押し「はい」を選択すると、実行中のすべての機能が終了します。

✔お知らせ

- 動画再生中、カメラ操作中、Flash画像再生中、ワンセグ視聴／録画中、Music&Videoチャネルの番組やミュージックプレーヤーでの曲の再生中などに他の機能を起動したり操作したりするなど、同時に多くの機能を実行すると、画面がスムーズに動作しない場合や、再生中の音声が途切れる場合があります。

◆操作する機能を切り替える

画面切替メニューを表示すると、画面を切り替えながら操作できます。

- 画面切替メニューは、メニュー項目の名称と異なる場合があります。

〈例〉音声電話中画面からサイト画面へ切り替える

1 音声電話中に[▣]▶「ｉモード」

画面切替メニュー
・実行中の機能が一覧表示される

- 画面切替メニュー表示中に[問]を押すと、新規起動メニューと画面切替メニューを切り替えられます。

簡単な操作で検索する

待受画面や機能実行中に🔍を押して、検索機能を利用できます。

- 実行中の機能によっては、検索結果を表示する機能と同時に起動できず、検索できない場合があります。→P410
- 文字をコピー／切り取りする操作の途中でも検索できます。→P350
- 検索のしかたや接続先の状態によっては、検索できない場合や正しく表示できない場合があります。
- 横画面表示中に🔍を押すと、一時的に縦画面表示に切り替わります。

〈例〉フルブラウザで検索する

1 🔍

- 前回検索を行った場合は、直前に実行した検索画面が表示されます。入力したキーワードを検索していない場合は、キーワードが入力された状態で表示されます。

2 ✉でフルブラウザ検索に切り替え▶検索サービス選択欄を選択▶1～0▶入力欄にキーワードを入力（全角35（半角70）文字以内）▶「検索」▶「はい」または「はい（以降非表示）」

フルブラウザが起動し、選択した検索サービスのサイトでの検索結果画面が表示されます。

フルブラウザ検索画面

iモードで検索する：✉でiモード検索に切り替え▶入力欄にキーワードを入力（全角35（半角70）文字以内）▶「検索」

iモードが起動し、iモード検索での検索結果画面が表示されます。

- 「iMenuに接続」を選択するとiMenuが表示されます。

地図で検索する：✉で地図検索に切り替え▶入力欄にキーワードを入力（全角35（半角70）文字以内）▶「検索」

地図設定の地図選択で設定したGPS対応iアプリが起動し、検索結果画面が表示されます。

- GPS対応iアプリによっては、複数のキーワード（空白で区切って次を入力）で検索できます。
- 「地図を見る」を選択すると地図設定の地図選択で設定したGPS対応iアプリが起動します。

辞典で検索する：✉で辞典検索に切り替え▶辞典選択欄を選択▶1～3▶入力欄にキーワードを入力（全角20（半角40）文字以内）▶「検索」

辞典が起動し、検索結果画面が表示されます。

電話帳を検索する：✉で電話帳検索に切り替え▶入力欄にキーワードを入力（半角9文字以内）▶「検索」

フリガナ検索の結果画面が表示されます。

- 「他の方法で検索」を選択すると電話帳検索画面が表示されます。

メールを題名／本文で検索する：✉でメール検索に切り替え▶メール検索選択欄を選択▶1または2▶入力欄にキーワードを入力（全角35（半角70）文字以内）▶「検索」

条件に該当するメールが一覧で表示されます。

- 複数のキーワード（空白で区切って次を入力）で検索できます。
- 「高度な検索」を選択すると、より詳しい条件で検索できます。→P141

メールを電話帳で検索する：✉でメール検索に切り替え▶メール検索選択欄を選択▶3または4▶入力欄にキーワードを入力（半角9文字以内）▶「検索」

条件に該当するメールが一覧で表示されます。

検索機能を切り替える：キーワード入力後に✉▶「検索」

- iモード検索、フルブラウザ検索、地図検索、辞典検索が共通のキーワードとして、電話帳検索、メール検索（半角文字の題名／本文と電話帳フリガナ）が共通のキーワードとして切り替えられます。

キーワード履歴を利用する：✉で検索する機能に切り替え▶✉▶1～5▶「検索」

- iモード検索、フルブラウザ検索、地図検索、辞典検索が共通の履歴として最大5件、電話帳検索、メール検索（半角文字の題名／本文と電話帳フリガナ）が共通の履歴として最大5件（ただし、メール検索（題名／本文）は全角文字の履歴も含む）記録されます。超過すると古いものから上書きされます。
- キーワード履歴を削除する場合は問2を押し「はい」を選択します。フルブラウザ検索から削除する場合は問4を押します。

入力欄にコピーした文字を貼り付ける：✉で検索する機能に切り替え▶i✉▶「検索」

- 電話帳検索、メール検索は貼り付けできません。

◆フルブラウザ検索の検索サービスを管理する

- 最大10件登録できます。

〈例〉検索サービスを追加する

1 ⌂▶✉でフルブラウザ検索に切り替え

2 🔧 2▶「はい」▶検索サービスを選択

タイトル名を変更する：
① 🔧 1▶検索サービスにカーソル▶i✉
② タイトル名を入力（36文字以内）▶📷
- 元のタイトル名に戻す場合は「オリジナルに戻す」を選択します。

削除する：🔧 1▶検索サービスにカーソル▶🔧 2▶「はい」
順番を入れ替える：🔧 1▶検索サービスにカーソル▶🔧▶3または4

3 「保存」▶タイトル名を入力（36文字以内）▶📷
- 最大登録件数を超える場合は上書きの確認画面が表示されます。

自動電源ON／OFF設定

自動的に電源を入れる／切る

1 🔧［設定／NWサービス］7 2▶2または3▶各項目を設定▶📷

✔お知らせ

- 自動電源OFF設定が「ON」でも、他の機能を利用中は電源が切れません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された所では、電源を切るだけではなく、自動電源ON設定を「OFF」にしてください。

お知らせタイマー

簡単な操作でタイマーを設定する

タイマーでお知らせするまでの時間（分）を待受画面で入力して設定します。

1 時間を入力（1～60分）▶⏰

カウントダウンが始まります。
- カウントダウン中にCLRまたは☎を押すと、終了の確認画面が表示されます。

❖指定した時間が経過すると

ディスプレイに「お知らせタイマー 時間です」と表示され、音量設定の目覚まし音量でタイマーが鳴ります。また、バイブレータ設定の目覚まし鳴動時やイルミネーション設定の着信イルミネーションの電話着信に従って動作します。

- ☎を押すと、タイマーが終了します。
- 約1分間何も操作しないか、☎や🔒や🔒以外のキーを押すか、FOMA端末を閉じた状態でダブルタップすると、タイマーが停止します。

✔お知らせ

- 通話中やプッシュトーク通信中に指定した時間になると、警告音が鳴りタイマーの画面が表示されます。
- イミテーションコール通話中に指定した時間になると、タイマーは鳴らず、バイブレータが「パターンA」で振動します。
- 電話やプッシュトークの発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、データ転送モード中、赤外線リモコン使用中に指定した時間になると、操作や動作が終了した後、タイマーが動作します。

指定した時刻に目覚ましを鳴らす

- 目覚ましが鳴った後、ワンセグが起動するように設定できます。
- 最大9件登録できます。

1 ●（1秒以上）▶1～7

設定／解除する：登録済みの目覚ましにカーソル▶メール

- 設定中は時刻の左に🕒が表示されます。

2 各項目を設定

時刻：目覚ましを鳴らす時刻を入力します。
繰り返し：繰り返しを設定すると、目覚まし一覧のスヌーズの左に🔁が表示されます。
- 「曜日指定」を選択したときは、「曜日選択」を選択し、曜日を選択して📷を押します。

メッセージ：全角7（半角14）文字以内で入力します。
スヌーズ：スヌーズ動作（約1分間鳴った後に停止する動作）を選択した時間の間隔で約30分間繰り返すかを設定します。

3 ✉で音設定画面に切り替え▶各項目を設定

目覚まし音：「端末設定に従う」にすると、音設定の目覚まし音に従います。
ミュージックの設定→P83
音量：「端末設定に従う」にすると、音量設定の目覚まし音量に従います。

4 ✉でワンセグ設定画面に切り替え▶各項目を設定

ワンセグ利用：「する」にすると、目覚ましが終了したとき、または停止（スヌーズ動作の停止中を含む）しているとき、ワンセグが起動します（目覚ましワンセグ）。
ワンセグ音量：「端末設定に従う」にすると、音量設定の目覚ましワンセグ音量に従います。
チャンネル：起動するチャンネルを設定します。
オフタイマー：選択した時間が経過すると、ワンセグが終了します。

5 ✉でその他設定画面に切り替え▶各項目を設定

バイブレータ：「端末設定に従う」にすると、バイブレータ設定の目覚まし鳴動時に従います。
イルミネーションパターン：「メロディ連動」にすると、複数の色で点滅します。イルミネーションカラーは設定できません。
イルミネーションカラー：ランプの点灯色を設定します。

6 📷

- 目覚ましを設定すると、待受画面に🕒または🔔（スケジュールアラームも設定しているとき）が表示されます。

❖指定した時刻になると

ディスプレイにメッセージと時刻が表示され、設定に従って動作します。
- 📞を押すと目覚ましが終了します。ワンセグ利用が「する」の場合はワンセグが起動します。
- 約1分間何も操作しないか、📞や🔉や🔊以外のキーを押すか、FOMA端末を閉じた状態でダブルタップすると、目覚ましは停止またはスヌーズ動作になります。ワンセグ利用が「する」の場合はワンセグが起動します。
- スヌーズ動作で停止しているときは、ディスプレイに「スヌーズ中 Snooze」と表示され、ランプがゆっくり点滅します。
- 目覚まし停止中にCLRまたは📞を押すと、目覚ましは終了します。スヌーズ動作で停止しているときは📞を押すと終了します。

✔お知らせ

- 目覚まし音に動画／ｉモーションを設定すると、目覚ましが動作するとき画面に動画／ｉモーションが表示されます。
- ワンセグの起動時に、指定した番組とは異なる番組が表示される場合があります。
- 目覚ましとスケジュールアラームを同じ日時に設定していると、目覚ましが鳴った後に続けてスケジュールアラームが通知されます。
- オリジナルマナーモード中は、目覚ましワンセグもオリジナルマナーモードの目覚まし音の設定に従います。
- 通話中やプッシュトーク通信中、イミテーションコール通話中、電話やプッシュトークの発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、データ転送モード中、赤外線リモコン使用中に指定した時刻になった場合の動作は、お知らせタイマーと同じです。

アラーム自動電源ON設定

アラームが鳴る時刻に電源が入るように設定する

1 メニュー［設定／NWサービス］7 2 5 ▶ 1 または 2

✔お知らせ

- 電池パックを外した場合など、電源を切る操作や自動電源OFF設定以外で電源が切れると、本機能は動作しません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された所では、電源を切るだけではなく、本機能を「OFF」にしてください。

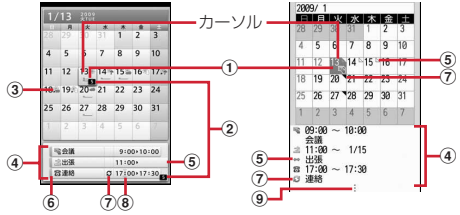
スケジュール帳

スケジュールを管理する

- スケジュール帳は、スケジュール帳表示設定のスケジュール帳タイプにより表示が異なります。「ノーマル」にするとｉコンシェルからダウンロードしたｉスケジュールなどを表示できるスケジュール帳に、「クラシック」にすると従来のスケジュール帳になります。
- ｉスケジュールの表示・操作→P324

◆ カレンダーを表示する

1 ○



カレンダー画面（ノーマル）　カレンダー画面（クラシック）

- カレンダー画面表示中は次の操作ができます。
  ○：カーソル移動
  ｉR／✉：前月／翌月の切り替え
- 「ノーマル」のとき📷を押すと、ｉスケジュール一覧が表示されます。→P324
- 「クラシック」のとき 7 2 を押すと、キー操作一覧を表示できます。
- 画面の見かたは次のとおりです。

① スケジュールあり

- 「ノーマル」では、通常スケジュール（誕生日、ワンセグの視聴／録画予約含む）を登録している場合は▬(水色)、ｉスケジュール内の予定が登録されている場合は▬(オレンジ）が表示されます。
- 「クラシック」では、最も早い時刻に登録したスケジュールの用件アイコンが表示されます。ワンセグの視聴予約を登録している場合は📺、録画予約を登録している場合は📼が表示されます。

② スケジュール件数

③ 週間天気予報

- ｉコンシェルを契約すると、当日から最大8日分が自動的に配信されます。

④ カーソル位置の日付に登録したスケジュール一覧

- 「ノーマル」のときは、登録したスケジュール以外にｉスケジュール内の予定や電話帳に登録した誕生日が表示されます。

⑤ 長期間スケジュール

⑥ 通常スケジュール（誕生日、ワンセグの視聴／録画予約含む）（水色）／ｉスケジュール内の予定（オレンジ）

⑦ 繰り返しスケジュール

⑧ スケジュールアラームあり

⑨ スケジュール4件以上あり

特定の日を指定して表示する： 4 2 ▶ 年月日を入力

- 当日に戻すときは 4 1 を押します。

スケジュールの登録件数を確認する： 7 1

✔お知らせ

- カレンダーは2000年1月1日から2060年12月31日まで表示できます。
- カレンダーの祝日は、「国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律（平成17年法律第43号までのもの）」に基づいています。春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります（2008年12月現在）。また、上記法律は2007年1月から施行されていますが、2006年までの一部の祝日、振替休日については、改正前の日付で表示されないため、ご注意ください。
- 誕生日やワンセグの視聴／録画予約は、用件別表示、コピー、メール操作、シークレット属性設定などの操作はできません。また、誕生日は登録件数確認で表示される件数にも含まれません。
- 電話帳お預かりサービスを利用できます。→P118

◆スケジュール帳の表示を設定する

1 ▶ 6 1 ▶**各項目を設定**▶

スケジュール帳タイプ：「クラシック」にすると、スクロール動作と拡大モードを設定できます。
週の先頭：1週間の始まり（左側に表示）を設定します。
スクロール動作：を押したとき、画面を1か月ごとに切り替えるか1週間ごとにスクロールするかを設定します。
拡大モード：「ウイークリー拡大モード」にすると週を基準に4段階、「デイリー拡大モード」にすると日を基準に7段階で表示を拡大できます。

- 拡大するとスケジュールの登録内容（拡大モードや拡大率により異なる）が表示されます。

◆休日／週休／祝日を設定する〈休日／曜日休日／祝日設定〉

- 休日は最大30件設定できます。
- 祝日は最大5件新規登録できます。

1 ▶ 6 ▶**目的の操作を行う**

固定日を／毎年繰り返して休日にする：2 ▶**休日設定画面で日付にカーソル**▶●**または**

- 休日設定画面で休日にカーソルを合わせると、年月の右側に「休日」または「毎年繰り返し休日」と表示されます。
- を押すたびに毎年／固定の休日を切り替えられます。

休日を解除する：**休日設定画面で休日にカーソル**▶●

- 全件解除する場合は休日設定画面でを押し「はい」を選択します。

週休を設定する：3 ▶**各項目を設定**▶

- 元の設定に戻す場合は3を押します。

祝日を設定する：4 ▶▶**各項目を設定**▶

- 祝日名は全角11（半角22）文字以内で入力します。
- 表示を「ON」にすると、カレンダー画面やデイリービュー画面で祝日名が表示されます。

祝日を変更する：4 ▶**祝日を選択**▶**各項目を設定**▶

- お買い上げ時に設定されている祝日名は変更できません。
- お買い上げ時に設定されている祝日の日付を変更するときは、日付欄で「カスタマイズ」を選択し、日付を入力します。

祝日を削除する：4 ▶**祝日にカーソル**▶▶**「はい」**

- お買い上げ時に設定されている祝日は削除できません。

◆スケジュールを登録する

FOMA端末を開く操作で新規登録画面を表示できます。→P328

1 ▶ 1

2 **各項目を設定**

用件：用件アイコンを選択します。選択した用件アイコンに対応した予定が入力欄に表示されます。全角300（半角600）文字以内で変更できます。
終日：時間を指定せずに終日のスケジュールとして設定するときは「ON」を選択します。
開始日時：開始日時を入力します。
終了日時：終了日時を入力します。開始日時よりも後の日付に設定すると、長期間スケジュールとして登録されます。
場所：全角25（半角50）文字以内で入力します。
詳細：全角300（半角600）文字以内で入力します。

3 **でスケジュール連絡先画面に切り替え▶「〈スケジュール連絡先選択〉」▶電話帳から連絡先を選択**

- 最大5名登録できます。
- 削除するときは、連絡先にカーソルを合わせてを押します。

4 ✉でアラーム設定画面に切り替え▶各項目を設定

アラーム：アラームを設定するときは「あり」を選択し、アラーム音を選択します（スケジュールアラーム）。
- 「端末設定に従う」にすると、音設定のスケジュール音に従います。ミュージックの設定→P83

アラーム時間（分前）：予定の何分前にアラームを鳴らすかを0～99分の範囲で設定します。

5 ✉でその他の設定画面に切り替え▶各項目を設定

繰り返し：「なし」以外にすると、繰り返しスケジュールとして登録されます。
- 「曜日指定」を選択したときは、「曜日選択」を選択し、曜日を選択して[📷]を押します。
- 開始年月日を「31日」やうるう年の「2月29日」などに設定し、繰り返しを「毎月」または「毎年」にした場合など該当する日が存在しない月や年には、その月、年の月末（「30日」や「2月28日」など）が繰り返し日となります。

アラーム画像：スケジュールアラーム画面を変更するときは、「あり」を選択して「画像選択」を選択し、画像を選択します。

6 [📷]
- アラームを設定したスケジュールを登録すると、待受画面に⌨または🔔(目覚ましも設定しているとき）が表示されます。

❖待受画面から登録する〈クイックスケジュール〉

カレンダー画面を表示せず、簡単なキー操作で登録できます。

1 日時を8桁の数字で入力▶[📷]

スケジュールの新規作成画面が表示されます。
- 1月13日10時0分の場合、[0][1][1][3][1][0][0][0]と入力します。
- 時間2桁、分2桁の4桁を入力すると、当日（現在よりも以前の時刻を入力した場合は、翌日）の新規作成画面が表示されます。

以降の操作→P321「スケジュールを登録する」操作2以降

❖指定した日時になると

ディスプレイにイメージ、日時、予定が表示され、音量設定のスケジュール音量でアラームが鳴ります。また、バイブレータ設定のスケジュール鳴動時やイルミネーション設定の着信イルミネーションの電話着信に従って動作します。
- [📞]を押すとアラームが終了します。
- 約1分間何も操作しないか、[📞]や[9]や[3]以外のキーを押すか、FOMA端末を閉じた状態でダブルタップすると、アラームが停止します。
- アラーム停止中に[●]を押すと、詳細画面が表示されます。

✔お知らせ

- 終日が「ON」のスケジュールは、指定した日の0時にスケジュールアラームが動作します。
- スケジュールアラームに動画／ｉモーションを設定すると、スケジュールアラームが動作するとき画面に動画／ｉモーションが表示されます。
- 同じ日時に複数のスケジュールアラームを設定している場合、アラームを停止した後✉を押して他のスケジュールの内容を確認できます。
- スケジュールアラームと目覚ましを同じ日時に設定していると、目覚ましが鳴った後に続けてスケジュールアラームが通知されます。
- 通話中やプッシュトーク通信中、イミテーションコール通話中、電話やプッシュトークの発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、データ転送モード中、赤外線リモコン使用中に指定した日時になった場合の動作は、お知らせタイマーと同じです。

◆スケジュールアラームの初期値を設定する〈アラーム初期値設定〉

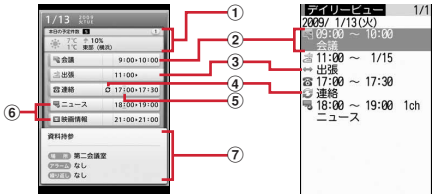
1 [📷]▶[メニュー][6][5]▶各項目を設定▶[📷]

通常登録時：カレンダー画面から登録するときの初期値を設定します。
待受画面から登録時：クイックスケジュールで登録するときの初期値を設定します。

◆登録したスケジュールを確認する

- iスケジュール内の予定も同様に表示できますが、サブメニューなどの操作が異なったり制限されたりします。→P324

1 ▶スケジュールの登録日を選択



デイリービュー画面（ノーマル）　デイリービュー画面（クラシック）

- を押すと、日付が切り替わります。
- 画面の見かたは次のとおりです。

① スケジュール件数、週間天気予報
- 用件別表示中は、「本日のフィルタリング後の予定件数」と表示されます。

② 用件アイコン、予定、開始時刻～終了時刻
- ワンセグの視聴／録画予約は、視聴／録画予約アイコン、番組名、開始時刻～終了時刻、チャンネル（「クラシック」のみ）が表示されます。

③ 長期間スケジュール
④ 繰り返しスケジュール
⑤ スケジュールアラームあり
⑥ 通常スケジュール（誕生日、ワンセグの視聴／録画予約含む）（水色）／iスケジュール内の予定（オレンジ）
⑦ スケジュール詳細

2 スケジュールを選択

詳細画面（ノーマル）　詳細画面（クラシック）

変更する：スケジュールにカーソル▶[2]
以降の操作→P321「スケジュールを登録する」操作2以降
- FOMA端末を開く操作で編集画面を表示できます。→P328

削除する：スケジュールにカーソル▶[3]▶[1]～[5]▶「はい」
- 1件削除ではカーソルを合わせたスケジュールが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶が、全件削除では認証操作が必要です。
- 選択した日付を含む長期間スケジュールを登録している場合は、「1日削除」または「選択日前日まで削除」を選択すると、長期間スケジュール削除の確認画面が表示されます。

用件を指定して表示する〈用件別表示〉：[4][2]▶用件アイコンを選択
カレンダー画面、デイリービュー画面の右上に選択した用件アイコンが表示され、用件アイコンのスケジュールのみ表示されます。
- 元の表示に戻す場合は[4][1]を押します。

コピーして貼り付ける：スケジュールにカーソル▶[6][1]▶CLR▶貼り付ける日付にカーソル▶[5]
- コピーしたスケジュールは最新の1件だけがスケジュール帳を終了するまで記録され、別の日付に何度でも貼り付けられます。

メールを作成する：スケジュールにカーソル▶[7][1]▶[1]～[3]
- メール本文にDate To形式で入力されます。入力されるスケジュールがメール本文の最大文字数を超えた場合は、超過分が削除されます。

メールに添付する：スケジュールにカーソル▶
メールを検索する：[7][2]▶[1]または[2]

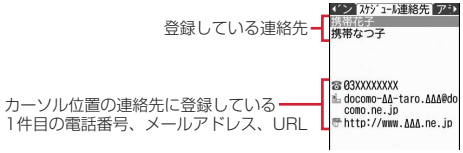
✔お知らせ

- 表示中のスケジュールの内容に電話番号、メールアドレス、URLが含まれている場合は、Phone To（AV Phone To）、Mail To、SMS To、Web To機能を利用できます。
- 「ノーマル」の詳細画面でアラーム画像を確認するには[iR]を押します。
- 誕生日の詳細画面で相手に電話をかけたりメールを送信したりできます。
- 用件別表示中は、表示されている用件だけがメール作成や削除の対象となります。

◆スケジュール連絡先を利用する

「ノーマル」のときは詳細画面の連絡先の項目から、利用したい電話番号やメールアドレスなどを選択します。「クラシック」のときは次の操作を行います。

1 [○]▶スケジュールの登録日を選択▶スケジュールを選択▶[✉]でスケジュール連絡先画面を表示



2 連絡先にカーソル▶目的の操作を行う

電話をかける：[☎]または[iR]

- [閊][4]を押すと、条件を設定して電話をかけられます。→P57

メールに添付する：[✉]

- 連絡先全員にメールを送信するときは[閊][5][2]を押します。

メールを作成する：[閊][7][1]

- メール本文にDate To形式で入力されます。

サイトを表示する：[閊][6]▶「はい」

- [6]を押した後に[iR]を押すと、フルブラウザで表示されます。

✔お知らせ

- 電話帳に登録している2件目以降の電話番号やメールアドレスを利用するときは、スケジュール連絡先画面から連絡先を選択して、電話帳の詳細画面から利用する電話番号またはメールアドレスを表示します。ただし、電話帳の詳細画面からメールを作成するとスケジュールは添付されたり入力されたりしません。

◆他人に見られたくないスケジュールを守る〈シークレット属性〉

スケジュールにシークレット属性を設定します。プライバシーモード中（スケジュールが「指定スケジュール非表示」のとき）は、シークレット属性を設定したスケジュールは表示されません。

- プライバシーモードの動作設定→P108

1 [○]▶スケジュールの登録日を選択▶スケジュールにカーソル▶[閊][0]

- 設定中は[ｼｰ]が点滅します。
- 解除する場合も同様の操作です。

◆ｉスケジュールを表示・操作する

1つのｉスケジュールには、複数の予定が含まれます（ｉスケジュール内の予定）。新しい予定をダウンロードしたり、電話帳お預かりサービスで保存したデータを更新・復元したりしたときに、ｉスケジュールが更新されます。

- ｉスケジュール内の予定は個別で削除できません。削除する場合はｉスケジュールを削除します。

1 [○]▶[📷]

ｉスケジュール一覧が表示されます。

- ｉスケジュールが1件も登録されていない場合はｉスケジュールの説明が表示されます。
- 「ｉスケジュールリストへ」を選択すると、ｉスケジュールのサイトに接続できます。

2 ｉスケジュールにカーソル▶[📷]

ｉスケジュール内の予定一覧が表示されます。

ｉスケジュールの概要を見る：ｉスケジュールを選択

ｉスケジュールを削除する：ｉスケジュールにカーソル▶[閊]▶[1]～[3]▶「はい」

- 1件削除ではカーソルを合わせたｉスケジュールが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶[📷]が、全件削除では認証操作が必要です。

3 **iスケジュール内の予定を選択**

iスケジュール内の予定の詳細画面が表示されます。

コピーして編集する：iスケジュール内の予定にカーソル▶[●]▶「OK」

以降の操作→P321「スケジュールを登録する」操作2以降

- 通常のスケジュールとして登録されます。

メールに添付する：iスケジュール内の予定にカーソル▶[✉]

- 通常のスケジュールとして添付されます。

メールを作成する：iスケジュール内の予定にカーソル▶[メニュー][2][1]

- メール本文にDate To形式で入力されます。

✔お知らせ

- iスケジュールは、用件別表示、コピー、メール操作、シークレット属性設定などの操作はできません。また、iスケジュール内の予定は、シークレット属性設定などの操作はできません。
- iコンシェルからスケジュール帳を起動したときやiスケジュールをダウンロードしたときに最大登録件数を超えた場合は、削除確認画面で「はい」を選択した後、次のいずれかの操作を行ってください。
  - デイリービュー画面で不要なスケジュールを選択（デイリービュー画面で[i/α]を押すと、詳細画面を表示できます）
  - [●]を押してiスケジュール一覧で不要なiスケジュールを選択（iスケジュール一覧で[i/α]を押すと、概要を表示できます）
  - 「クラシック」のときiスケジュールを削除する場合は、[メニュー][3][3]を押し「ノーマル」に切り替えた後、[●]を押してiスケジュール一覧で不要なiスケジュールを選択

待受ショートカット

よく使う機能をすばやく起動する

よく使う機能やフォルダ、ファイルなどをアイコンとして待受画面に貼り付けます（ショートカット）。ショートカットを選択するとすぐに起動できます。

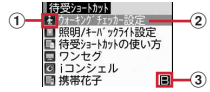
◆ショートカットを貼り付ける

機能のショートカットを貼り付けるときは、機能選択画面から操作します。フォルダやファイルなどのショートカットを貼り付けるときは、フォルダやファイルなどの一覧から操作します。

- 最大15件貼り付けできます。貼り付けると、待受ショートカット一覧に追加されます。

〈例〉機能のショートカットを貼り付ける

1 **[●]▶ショートカットにカーソル▶[メニュー]**



待受ショートカット一覧

① 待受画面に表示されるアイコン

② タイトル（機能名、フォルダ名、ファイル名、データ名など）

- 待受画面でショートカットにカーソルを合わせたとき、吹き出しで表示されます。

③ 電話帳2in1設定で設定したマーク（2in1がデュアルモード時）

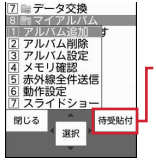
- 待受ショートカット一覧で[✉]を押すと、貼り付け方法を確認できます。

2 **[●]▶機能選択画面で機能にカーソル▶[●]**

- 下の階層にメニューがない場合は、機能を選択しても貼り付けられます。

〈例〉マイピクチャのフォルダのショートカットを貼り付ける

1 メニュー［データBOX］1 ▶フォルダにカーソル▶メニュー



カーソルを合わせているフォルダやファイル、データなどが貼り付け可能な場合は、メニューを押してサブメニューを表示したとき、ガイド表示領域に「待受貼付」が表示されます。

- 電話番号、メールアドレスを貼り付ける場合は、FOMA端末電話帳の詳細画面で電話番号、メールアドレスを表示してメニューを押すと、「待受貼付」が表示されます。
- 目覚ましを貼り付ける場合は、目覚まし一覧を表示すると「待受貼付」が表示されます。

2 📷

✔お知らせ

- 貼り付ける機能やデータの名称が全角11（半角22）文字を超える場合は、超過分が削除されてタイトルに登録されます。
- iモードメール、SMS、画面メモを保存するときも、ショートカットを貼り付けることができます。→P131、153、164
- シークレット属性を設定した機能を含めて15件貼り付けているとき、プライバシーモード中に貼り付けを行うと、非表示になっているショートカットが削除され、新たにショートカットが貼り付けられます。

◆ショートカットから起動する

1 ●▶ショートカットを選択

表示以外にショートカットがある場合（▶で表示）

待受ショートカット一覧に登録されているタイトル（カーソル位置のショートカットのタイトルを吹き出しで表示）、アイコン

◆ショートカットを編集する

1 ●▶ショートカットにカーソル▶メニュー

2 項目にカーソル▶目的の操作を行う

順番を並べ替える：メニュー 2 ▶▲▼で並べ替え先に移動▶●

アイコンを変更する：メニュー 3 1 ▶フォルダを選択▶アイコンを選択

- 20×20～40×40ドット以内のJPEG形式またはGIF形式の画像を選択できます（39×39ドット以下の画像は拡大表示されます）。マイピクチャの「デコメ絵文字」フォルダの画像を選択できます。
- 元のアイコンに戻す場合はメニュー 3 2 を押します。

タイトルを変更する：メニュー 4 ▶タイトルを入力（全角11（半角22）文字以内）▶📷

項目を削除する：C▶「はい」

ショートカットの表示を設定する〈待受ショートカット設定〉：

メニュー 6 ▶1または2

- 「決定キーで表示」にすると、●を押してフォーカスモード中のみショートカットを表示します。

✔お知らせ

- フォルダやファイルなどを削除した場合は、ショートカットも削除されます。
- 電話帳の電話番号やメールアドレスを変更、削除しても、ショートカットを登録したときの情報が残ります。ただし、電話帳を削除したり他の電話帳で上書きしたりするとショートカットは削除されます。
- ショートカットを削除しても、機能やフォルダなどは削除されません。
- ファイルなどを移動してもショートカットから起動できますが、microSDカードやFOMAカードに移動すると起動できなくなり、ショートカットが削除されます。
- ショートカットのタイトルを変更しても、フォルダ、ファイルなどの名称は変更されません。また、ショートカットを貼り付けた後にフォルダやファイルなどの名称を変更しても、タイトルには反映されません。

よく使う機能を登録する

よく使う機能を自由に登録して、自分だけのメニューを作れます。

- セレクトメニューの1階層目の機能は、待受画面で対応するダイヤルキー（1～9）を1秒以上押すことで起動できます。ただし、下の階層にメニューがある機能、人物、グループを登録した場合は起動できません。

◆ セレクトメニューを作成する

- 1つの階層に最大9個のメニュー項目を登録できます。

1 メニュー▶📷

2 目的の操作を行う

機能を追加登録する：メニュー 1 1▶**機能にカーソル▶**📷
- 下の階層にメニューがない場合は、機能を選択しても登録できます。

人物を追加登録する：メニュー 1 2▶**電話帳から人物を選択**
- 電話帳に登録した画像（Flash画像、動画／iモーションを除く）または人物アイコンがメニュー画面に表示されます。

グループを追加登録する：メニュー 1 3▶**グループ名を入力（全角9（半角18）文字以内）▶**📷

グループ内に追加登録する：

3階層目は、グループを登録できません。

① **グループを選択**

② メニュー 1▶1～3▶**登録の操作を行う**
- グループ内にメニュー項目を登録していないときは「登録（人物）」～「登録（メニューグループ）」のいずれかを選択します。

上書き登録する：メニュー項目にカーソル▶メニュー 2▶1～3▶**登録の操作を行う**
- グループに上書きするときは上書きの確認画面が表示されます。

◆ セレクトメニューを利用する

1 メニュー▶📷▶**メニュー項目を選択**
- 機能を選択すると、機能が起動または下の階層のメニュー項目が表示されます。
- グループを選択すると、グループ内に登録したメニュー項目が表示されます。

❖ 人物を利用する

1 メニュー▶📷

2 人物にカーソル▶目的の操作を行う

電話をかける※：📞または iC

- 人物を選択して1を押すと、条件を設定して電話をかけられます。→P57

メールを作成する※：✉

SMSを作成する※：✉（1秒以上）

サイトを表示する：人物を選択▶4**▶「はい」**
- 4を押した後にiCを押すと、フルブラウザで表示されます。

詳細情報を表示する：人物を選択▶5

※ 電話番号やメールアドレスを2件以上登録している場合は、操作の後に電話帳の詳細画面から利用する電話番号やメールアドレスを選択します。

◆ セレクトメニューを編集する

- お買い上げ時の状態に戻す→P96

1 メニュー▶📷

2 メニュー項目にカーソル▶メニュー▶目的の操作を行う

メニュー項目を入れ替える：3**▶入れ替え先を選択▶「はい」**

アイコンを変更する：4**▶アイコンを選択**
- 元のアイコンに戻す場合は4📷を押します。

グループ名を変更する：5**▶グループ名を変更▶**📷

メニュー項目を削除する：6**▶**1**または**2**▶「はい」**
- 1件削除ではカーソルを合わせたメニュー項目が削除されます。
- 全件削除では認証操作が必要です。

スライド編集設定

FOMA端末を開いて編集画面を表示する機能を設定する

本設定を「ON」にした機能が起動しているときにFOMA端末を開くと、編集画面などが表示されるように設定できます。

- 受信メールの一覧画面と詳細画面では、カーソルを合わせているメールや表示中のメールのクイック返信選択画面（SMSの場合はSMS作成画面）が表示されます。宛先が複数ある場合は、クイック返信選択画面の前に返信先選択画面が表示されます。
- 送信メールの一覧画面と詳細画面、未送信メールの一覧画面では、カーソルを合わせているメールや表示中のメールの編集画面が表示されます。
- スケジュール帳のカレンダー画面、デイリービュー画面では、新規作成画面が表示されます。詳細画面では、表示中のスケジュールの編集画面が表示されます。iスケジュール内の予定一覧、iスケジュール内の予定の詳細画面では、コピーして編集するかの確認画面が表示されます。
- テキストメモでは、一覧画面でカーソルを合わせているメモ、表示中のメモの編集画面が表示されます。1件も登録されていない場合は、新規作成画面が表示されます。

1 メニュー［設定／NWサービス］7 1 ▶各項目を設定▶ [カメラ]

サーチキー長押し設定

サーチキーを長押しして起動する機能を設定する

[サーチ]を1秒以上押したとき起動するように、機能を設定できます。

1 メニュー［設定／NWサービス］7 7 ▶各項目を設定▶ [カメラ]

簡易ライト

FOMA端末のライトを小型ライトとして使う

- サーチキー長押し設定を「簡易ライト」にして操作してください。

1 [サーチ]（1秒以上）

[サーチ]を押し続けている間、ライトが点灯します。

プロフィール情報

自分の名前などを登録する

お客様の電話番号、名前、メールアドレスなどを登録します。

1 メニュー［プロフィール］

- 自局電話番号にはご契約の電話番号が表示されます。
- 2in1がデュアルモード時は、[メール]を押してAナンバーとBナンバーのプロフィール情報を切り替えられます。

2 [カメラ]▶認証操作▶各項目を設定▶[カメラ]

各設定項目→P74「電話帳に登録する」操作2以降（メモリ番号とグループは設定できません）

- 1件目の電話番号には自局電話番号が表示されます。変更できません。

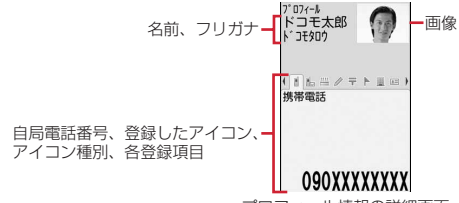
✔お知らせ

- 自局電話番号はFOMAカードに、それ以外の項目はFOMA端末に登録されます。
- プロフィール情報のメールアドレスを変更しても、iモードのメールアドレスは変更されません。また、iモードのメールアドレスを変更しても、プロフィール情報のメールアドレスは変更されません。

◆プロフィール情報の詳細を確認する

1 メニュー［プロフィール］▶[決定]▶認証操作

- [メール]を押すたびに詳細画面が切り替わります。
- 登録した電話番号に発番号設定を設定している場合は、詳細画面上部に📞が表示されます。



プロフィール情報の詳細画面

基本情報を表示する：メニュー 8 1

1件目の電話番号やメールアドレスなどが表示されます。

詳細画面の表示を切り替える：[8][2]▶[1]～[3]
登録内容を編集する：[2]▶編集して[●]
登録内容をリセットする：[3]▶「はい」
• 2in1利用時は、表示中のプロフィール情報のみリセットされます。

◆プロフィール情報の詳細を利用する

1 [メール]［プロフィール］▶[●]▶認証操作

2 目的の操作を行う

電話をかける：電話番号の詳細画面を表示▶[📞]または[iR]
• 自局電話番号には発信できません。
• [4]を押すと、条件を設定して電話をかけられます。→P57
発番号設定を設定する：電話番号の詳細画面を表示▶[7][1]▶[1]～[3]
メールを作成する：メールアドレスの詳細画面を表示▶[✉]
メールアドレスを入れ替える：[7][2]▶1件目にするメールアドレスを選択
SMSを作成する：電話番号の詳細画面を表示▶[✉]
サイトを表示する：URLの詳細画面を表示▶[●]▶「はい」
• [●]を押した後に[iR]を押すと、フルブラウザで表示されます。
登録内容をコピーする：[5]▶[1]～[8]
• 2件目以降の電話番号とメールアドレスをコピーするときは、2件目以降の詳細画面を表示して[5]を押し[2]または[3]を押します。
住所から地図を表示する：郵便番号／住所の詳細画面を表示▶[●]
地図設定の地図選択で設定したGPS対応iアプリが起動します。
位置情報を利用する：位置情報の詳細画面を表示▶[●]
以降の操作→P267「■位置情報利用メニュー」

◆Bナンバーを取得する

2in1利用時Bナンバーを表示中に、Bナンバーを取得します。

〈例〉Bモードで操作する

1 [メール]［プロフィール］▶[●]▶認証操作▶[0]▶「はい」▶[●]
• デュアルモード時は、［プロフィール］を押した後に[✉]を押してBナンバーを表示します。

イミテーションコール

電話着信と通話中を装う

イミテーションコールとは、電話の着信や通話中を装うことができる機能です。
• 音声回線を使用しないため、電波状態に関わらず利用できます。また、通話料金はかかりません。

◆イミテーションコールを設定する

1 [メール]［アクセサリー］[7][2]▶各項目を設定▶[●]
• 鳴動開始時間を「すぐに鳴らす」以外にすると、イミテーションコールを開始したときカウントダウン画面が表示されます。選択した時間が経過すると着信動作を行います。

◆イミテーションコールを開始する

1 [メール]［アクセサリー］[7][1]
イミテーションコール設定に従い着信音が動作し、イミテーションコール着信中画面が表示されます。また、イルミネーション設定の着信イルミネーションの電話着信に従って（ただし、「OFF」の場合は点滅）動作します。
• イミテーションコール着信中に[音]を押すと、消音で動作します。

2 [📞]
イミテーションコール通話中画面が表示され、イミテーションコールのガイダンスが受話口から流れます。また、イルミネーション設定の通話中イルミネーションが「OFF」の場合でも、通話中イルミネーションのイルミネーションカラーに従ってランプが点滅します。

✔お知らせ

- イミテーションコール設定の鳴動開始時間を「すぐに鳴らす」以外にすると、サーチキー長押し設定が「イミテーションコール」のとき、[ﾒ]を1秒以上押してイミテーションコールを開始すると、カウントダウンを始める前にバイブレータが振動します。
- マナーモード中は、着信音は鳴らずバイブレータが「パターンA」で振動します。[ﾒ]を押すとバイブレータが停止します。
- 公共モード（ドライブモード）中、イヤホンマイク（別売）を接続中でも着信音はスピーカーから鳴ります。
- [0]～[9]、[*]、[#]を押してイミテーションコール着信を受けられます。
- 着信中オープン応答が「ON」のときは、FOMA端末を開いてイミテーションコールに出られます。
- イミテーションコール通話中に次の動作があると、着信音やアラーム音は鳴らず、バイブレータが「パターンA」で振動します。
  - 電話やプッシュトークの着信
  - メールやメッセージR/Fの受信
  - お知らせタイマー、目覚まし、スケジュールで指定した日時になったとき
  - ワンセグの視聴予約の時間になったとき（お知らせアラームが「なし」の場合を除く）

音声メモ／動画メモ

声や画像を録音／録画する

通話中や待受中に声や画像を録音／録画できます。

- 通話中音声メモと待受中音声メモは、1件につき最大30秒、合わせて最大4件録音できます。
- 動画メモは、1件につき最大30秒録画できます。
- ガイダンスによっては録音できないものがあります。
- 電波の状態により、通話中音声メモや動画メモの録音内容が途切れたり、録画画像が乱れる場合があります。
- 音声メモの再生→P64
- 動画メモの再生→P284

◆通話中に相手の声や画像を録音／録画する

1 通話中に[ﾒ]（1秒以上）

録音／録画が開始されます。残り約5秒になると、終了予告音（ピピッ）が鳴ります。終了時には「ピーッ」と音が鳴ります。

- 録音／録画中は画面の下に時間の経過が表示されます。
- 動画メモ録画中は、テレビ電話画像選択の動画メモ画像の設定に従って画像が相手に送信されます。
- 動画メモ録画中に[●]を押すと、録画時間の経過表示と通話時間表示が切り替わります。
- 録音／録画を途中で停止するときは[ﾒ]を1秒以上押します。

◆待受中に自分の声を録音する

1 [ﾒﾆｭｰ]［電話帳／履歴］[8][3]

約3秒後に「ピーッ」と音が鳴り、録音が開始されます。残り約5秒になると、終了予告音（ピピッ）が鳴ります。終了時には「ピーッ」と音が鳴ります。

- 録音中は画面の下に録音時間の経過が表示されます。
- 録音を途中で停止するときは[●]、[CLR]、[☎]のいずれかを押します。

通話時間・料金を確認する

音声電話、テレビ電話などの直前および積算の通話時間と通話料金を確認できます。

- 通話時間は、音声電話通話時間、テレビ電話通話時間、64Kデータ通信時間が表示され、かけた場合とかかってきた場合の両方がカウントされます。
- 通話料金はかけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内（104）などに通話した場合は、「0YEN」または「******YEN」と表示されます。
- 通話料金はFOMAカードに蓄積されるため、FOMAカードを差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金（2004年12月から積算）が表示されます。
- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の時間や料金とは異なる場合があります。
- 表示される通話料金に消費税は含まれていません。

◆通話時間を確認する

1 メニュー［設定／NWサービス］7 6 1 1

直前通話時間：直前に発着信した音声電話、テレビ電話、データ通信の通話時間または通信時間
積算通話時間（音声）：音声電話で通話した積算時間
積算通話時間（テレビ電話）：テレビ電話で通話した積算時間
積算通話時間（データ）：データ通信を行った積算時間
前回リセット日時（音声）：音声電話の積算時間を前回リセットした日時
前回リセット日時（テレビ電話）：テレビ電話の積算時間を前回リセットした日時
前回リセット日時（データ）：データ通信の積算時間を前回リセットした日時
積算通話時間をリセットする：通話時間確認画面でカメラ▶認証操作▶1～4▶「はい」

◆通話料金を確認する

1 メニュー［設定／NWサービス］7 6 1 2 1

- 直前通話料金の情報がない場合は、「******YEN」と表示されます。

直前通話料金（音声）：直前に通話した音声電話の料金
直前通話料金（テレビ電話）：直前に通話したテレビ電話の料金
直前通話料金（データ）：直前に行ったデータ通信の料金
積算通話料金：音声電話、テレビ電話、データ通信の通話料金と通信料金の積算料金
前回リセット日時：積算通話料金を前回リセットした日時
積算通話料金をリセットする：通話料金確認画面でカメラ▶PIN2コードを入力▶「はい」

❖積算通話料金を自動的にリセットする〈通話料金自動リセット設定〉

積算通話料金を毎月1日0時に自動的にリセットします。

1 メニュー［設定／NWサービス］7 6 1 2 4▶認証操作▶1または2▶PIN2コードを入力

✔お知らせ

- 着信中や相手を呼び出している時間はカウントされません。
- 着もじの送信料金はカウントされません。
- プッシュトーク通信、iモード通信、パケット通信の通信時間や通信料金はカウントされません。iモード利用料などの確認方法については『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- WORLD CALL利用時の国際通話料はカウントされます。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。
- FOMA端末の電源を切ると直前通話料金は「******YEN」と表示されます。
- 直前および積算の音声電話通話時間やテレビ電話通話時間、データ通信時間が9999時間59分59秒を超えると、0秒に戻ってカウントされます。
- 通話中に音声電話とテレビ電話を切り替えた場合の直前通話料金には、音声電話とテレビ電話の合計額が表示されます。なお、切り替え中には、料金は加算されません。
- 2in1をご契約いただいている場合は、積算通話時間と積算通話料金にはAナンバーとBナンバーの合計が表示されます。

〈通話料金自動リセット設定が「ON」のとき〉
- 1日0時に電源が切れているときや通話中は、電源が入った後や通話終了後にリセットされます。
- 日付時刻設定で翌月以降の日時を設定すると、その時点でリセットされます。
- 電源を入れるときにはPIN2コードの入力、日付時刻設定を行うときには認証操作が必要です。

◆通話料金の上限を通知する〈通話料金上限通知〉

積算通話料金が設定した金額を超えたとき、アラームやアイコン表示などでお知らせします。

1 📖［設定／NWサービス］7 6 1 2 2 ▶認証操作 ▶各項目を設定▶📷

通話料金上限通知：「ON」にすると、上限金額を超えたとき通知します。
料金上限（円）：上限金額を10～100000円の範囲で、1円の位は省略して入力します。
通知方法：アラームとアイコンで通知するか、アイコンのみで通知するかを設定します。
アラーム音：通知する音を選択します。
アラーム時間（秒）：アラームが鳴る時間を1～60秒の範囲で設定します。

❖通話料金が上限を超えると

- 通話中または通信中は、ディスプレイ上部に📶が表示されます。
- 通知方法が「アラーム+アイコン表示」の場合は、通話や通信を終了して待受画面に戻ると、アラームが鳴りディスプレイに「通話料金が上限を超えました」と表示されます。
- アラームは、音量設定の電話着信音量に従います。

❖上限通知アイコンを消去する〈上限通知アイコン消去〉

1 📖［設定／NWサービス］7 6 1 2 3 ▶認証操作 ▶「はい」

✔お知らせ
- 通知方法が「アラーム+アイコン表示」でも、通話料金自動リセット設定が「ON」のときに通話料金の上限を超える通話を1日0時に行うと、アラームは鳴らずメッセージも表示されません。

電卓

電卓として使う

- 8桁以内で入力します。
- スケジュール帳やテキストメモの入力欄から電卓を利用できます。→P350

1 📖［アクセサリー］4 ▶計算する

電卓画面にはキーに割り当てられている操作が表示されます。
入力した数字を1桁削除する：✉
数値をコピー／貼り付ける：📖▶1 または 2
- コピーした数値は最新の1件だけが電源を切るまで記録され、別の場所に何度でも貼り付けられます。

✔お知らせ
- 計算結果の整数部分が8桁を超えたり、0で除算したりするとエラーとなり、「E」と表示されます。小数点を含む数値が8桁を超える場合は、表示に収まらない小数部分が四捨五入されて表示されます。

テキストメモ

メモを作成する

- FOMA端末を開く操作で新規登録、編集画面を表示できます。→P328

1 📖［アクセサリー］2 ▶📷▶各項目を設定▶📷

種別アイコン：種別アイコンを選択します。
メモ内容：全角1000（半角2000）文字以内で入力します。
期限：期限を設定するときは「あり」を選択し、日付を入力します。

◆メモを確認する

1 メニュー［アクセサリー］2

① 状態マーク
メモの期限の状態（完了／未完了）を表示
☑(上部が緑)：未完了（期限の2日以上前）
☑(上部が黄)：未完了（期限の1日前または当日）
☑(上部が赤)：未完了（期限超過）
☑(チェックが赤)：完了　表示なし：期限なし
② 種別アイコン
③ メモ内容
④ 期限

2 メモを選択

テキストメモ参照画面が表示されます。
- メモ内容に電話番号、メールアドレス、URLが含まれる場合は、Phone To（AV Phone To）、Mail To、SMS To、Web To機能を利用できます。

変更する：メモにカーソル▶メニュー 2▶各項目を設定▶●
削除する：メモにカーソル▶メニュー 3▶1～4▶「はい」
- 1件削除ではカーソルを合わせたメモが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶●が、全件削除では認証操作が必要です。
- アイコン別表示中や完了状態別表示中は、表示されているメモだけが削除の対象となります。

種別アイコンを指定して表示する〈アイコン別表示〉：メニュー 4 2▶種別アイコンを選択
メモ一覧の右上に選択した種別アイコンが表示され、種別アイコンのメモのみ表示されます。
- 元の表示に戻す場合は、メニュー 4 1を押します。

完了／未完了を変更する：期限を設定しているメモにカーソル▶✉
完了／未完了を指定して表示する〈完了状態別表示〉：メニュー 5▶2または3
- 元の表示に戻す場合は、メニュー 5 1を押します。

並べ替える：メニュー 6▶各項目を設定▶●
メールを作成する：メモにカーソル▶メニュー 7
スケジュール帳に登録する：メモにカーソル▶メニュー 8
スケジュール帳の詳細欄にメモ内容が入力された画面が表示されます。開始日時と終了日時の日付は、メモの期限の設定によって異なります。
以降の操作→P321「スケジュールを登録する」操作2以降

❖Date To形式からスケジュールを登録する

Date To形式とは、次の文字列で構成されます。

〈例〉2009/1/13□10:00□～□2009/1/13□11:00□講習会 ↵
開始年月日　開始時刻　終了年月日　終了時刻　内容
改行までが内容とみなされます。

※「～」と内容以外はすべて半角です。□は半角空白を示します。
- 年は西暦、時刻は24時間制です。月、日、時、分が1桁のときは前に0を付ける必要はありません。
- 定型文を利用すると簡単にDate To形式を入力できます。→P348

1 メニュー［アクセサリー］2▶メモを選択▶Date To形式の記述を選択

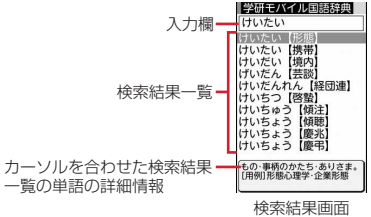
スケジュールの新規作成画面が表示されます。
以降の操作→P321「スケジュールを登録する」操作2以降

辞典

辞典を利用する

1 メ［アクセサリー］5▶1～3▶入力欄に単語を入力（全角20（半角40）文字以内）

●を押して文字入力画面から切り替わった時点で検索結果画面が表示されます。



検索結果画面

- 検索結果一覧にカーソルがあるとき単語を入力するには📷を押します。

「今日は何の日」「今日の歴史」を見る：メ［アクセサリー］5▶4 **または** 5

- 別の日を見る場合は、指定日欄に日付を入力して「指定日表示」を選択します。
- メ／📷を押すと前日／翌日を切り替えられます。

2 **検索結果一覧から調べたい単語を選択**

詳細画面（単語の意味）が表示されます。

- 詳細画面でメ1を押すと、内容をコピーできます。
- 検索結果画面または詳細画面でメ2を押し1～3を押すと、検索した単語を別の辞典で検索できます。
- 単語によっては正しく検索できない場合があります。

◆検索履歴を利用する

1 メ［アクセサリー］5▶1～3▶メ1

検索履歴が表示されます。

- 最大20件記録されます。超過すると古いものから上書きされます。

2 **単語を選択**

検索結果画面が表示されます。

削除する：単語にカーソル▶メ▶1～3▶「はい」

- 1件削除ではカーソルを合わせた単語が削除されます。
- 選択削除では選択操作▶📷が、全件削除では認証操作が必要です。

ウォーキングチェッカー

歩数をカウントする

カウントした歩数や歩いた距離、消費カロリーや脂肪燃焼量を確認できます。また、有酸素運動（呼吸によって取り入れられる酸素を効果的に使い、全身持久力を高めつつ体脂肪を効果的に燃やす運動）の目安となる「いきいき歩行」も計測されます。

- 次の場合は歩数のカウントを行いません。
  - 電源が切れているとき
  - 省電力モードが「ON」でフル省電力のとき
  - ウォーキングチェッカー設定が「利用しない」のとき
  - バイブレータの振動中
  - ソフトウェア更新中
- いきいき歩行は、毎分60歩以上のペースで連続して3分以上歩いたとき自動的に計測されます。また、4分以内の休息は継続したものとします。
- 歩数や消費カロリーなどの情報を表示中（→P335）に📷を押すと、いきいき歩行の説明を表示できます。
- 歩数や消費カロリーなどの情報をiアプリのウォーキングチェッカーで利用できます。→P243

❖ウォーキングチェッカーご使用時の注意事項

歩数を正確にカウントするためには、正しく装着して※毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。

※ キャリングケース（別売）に入れ、腰のベルトなどに装着してください。かばんに入れるときは、固定できるポケットや仕切りの中に入れてください。

- 次の場合は歩数を正確にカウントしないことがあります。
  - FOMA端末を入れたかばんが足や腰に当たって不規則に動くときや、FOMA端末を腰やかばんにぶら下げたとき
  - すり足のような歩きかたや、サンダル、下駄、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき、混雑した場所を歩くなど歩行が乱れたとき
  - 立ったり座ったり、階段や急斜面の昇り降りをしたり、乗り物（自転車、車、電車、バスなど）に乗車したりなど、上下運動や振動、横揺れなどが多いとき
  - 歩行以外のスポーツを行ったときや、ジョギングをしたとき、極端にゆっくり歩いたとき
  - FOMA端末の開閉やキー操作などを行ったり、ポケットなどから取り出したりしたときに、FOMA端末へ振動や揺れが加わっているとき

◆ウォーキングチェッカーを設定する

1 メニュー [LifeKit] 8 2 ▶各項目を設定▶ 📷

ウォーキングチェッカーを設定すると、待受画面に🚶が表示されます。

✔お知らせ

- 日付時刻を設定していないときは、歩数と歩行距離が累積されます（表示できません）。
- 歩き始めは、誤カウントを防ぐために歩行を始めたかどうかを判断しているため、表示が変わりません。目安として4秒程度歩くとそこまでの歩数が一度に表示されます。
- カウントした歩数は約10分ごとに保存されます。FOMA端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されていない歩数が消失してしまう場合があります。

◆歩数や消費カロリーなどの情報を表示する

FOMA端末の時刻で午前0時0分になると、1日分の歩数などの情報が履歴として自動的に保存されます。当日を含めて過去32日分、確認できます。

- 日付時刻を設定していないときは、履歴は保存されません。
- 表示される数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

1 ●▶🚶を選択

2 ✉で履歴を確認

歩数履歴：1日分の歩数（最大999999歩）
歩行距離：歩数と歩幅から算出した歩行距離（最大9999.9km）※1
消費カロリー：歩数、歩行時間、設定した体重から算出した消費カロリー（最大65535kcal）※2
脂肪燃焼量：歩行によって燃焼された脂肪量（最大9362g）
いきいき歩数：いきいき歩行の1日分の歩数（最大999999歩）
いきいき歩行時間：いきいき歩行の1日分の歩行時間（最大99時間59分）

※1 1分あたりの歩数により歩幅は補正されるため、設定した歩幅から算出した歩行距離とは異なる場合があります。
※2 1分間に歩いた距離が30m未満の場合は、カロリー計算は行われません。

履歴を削除する：メニュー 1 ▶「はい」
カウント中の歩数と歩行距離も含め、履歴がすべて削除されます。

✔お知らせ

- 歩数、歩行距離、いきいき歩数、いきいき歩行時間は、最大値を超えると0に戻って表示されます。
- FOMA端末の故障、修理やその他の取り扱いによって、歩数の履歴が消失してしまう場合があります。また、歩数の履歴は、電池パックを外した状態や空の状態でも約1か月は保持されますが、それ以上経過すると消失してしまう場合があります。万が一、歩数の履歴が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

スイッチ付イヤホンマイクの使いかた

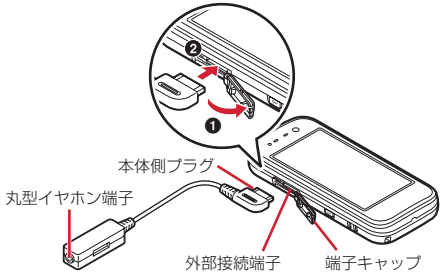
外部接続端子に別売りの外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01を接続すると、別売りの平型スイッチ付イヤホンマイクを接続できます。スイッチを押して音声電話をかけたり、音声電話やテレビ電話を受けたりできます。

◆スイッチ付イヤホンマイクを接続する

- マナーモード中に平型スイッチ付イヤホンマイクを接続すると、イヤホン切替設定に関わらずイヤホンから音が鳴ります。このとき、途中でイヤホンを抜くと、メロディは停止します。iアプリ、ワンセグ視聴、ミュージック、動画／iモーションなどは、消音で動作や再生を続けます。Music&Videoチャネルは再生の確認画面が表示されます。

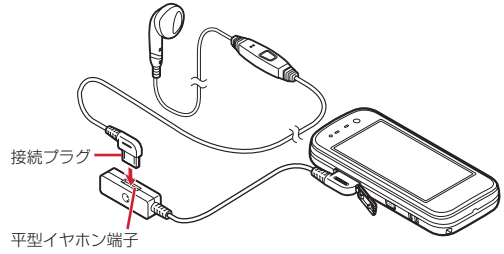
■接続する

① FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを開き（❶）、外部接続端子用イヤホン変換アダプタの本体側プラグを差し込む（❷）



② 平型スイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを平型イヤホン端子に差し込む

- 丸型イヤホン端子には直径3.5mmのイヤホンプラグを接続できます。
- イヤホン端子にマイク機能のないイヤホンを接続すると、送話することができません。



■取り外す

① 外部接続端子用イヤホン変換アダプタから平型スイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを引き抜く
② FOMA端末から外部接続端子用イヤホン変換アダプタの本体側プラグを引き抜く

◆イヤホンマイクのスイッチ動作を設定する〈イヤホンスイッチ発信設定〉

平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチで、音声電話を発信できるように設定します。

1 メニュー［設定／NWサービス］5 4 3 ▶各項目を設定▶ 📷

イヤホンスイッチ発信設定：「音声発信」にすると、音声電話を発信できます。

電話帳メモリ番号：イヤホンスイッチ発信で電話をかける相手をFOMA端末電話帳から検索して設定します。

◆スイッチを押して電話をかける／受ける〈イヤホンスイッチ発信／応答〉

〈例〉音声電話をかける

1 「ピピッ」と音がするまで、スイッチを1秒以上押す▶通話が終わったら、「ピッ」と音がするまでスイッチを1秒以上押す

〈例〉電話を受ける

1 電話がかかってきたら、「ピピッ」と音がするまでスイッチを1秒以上押す▶通話が終わったら、「ピッ」と音がするまでスイッチを1秒以上押す

✔お知らせ

- イヤホンスイッチ発信設定の電話帳メモリ番号に複数の電話番号を登録している場合は、1件目に登録している電話番号に音声電話がかかります。
- イヤホンスイッチ発信設定の電話帳メモリ番号の電話帳を削除したり、メモリ番号の入れ替えや他の電話帳で上書きしたりすると、イヤホンスイッチ発信設定は解除されます。
- キャッチホンが開始の場合は、通話中の音声電話着信時に、スイッチを1秒以上押して出られます。キャッチホン中は、スイッチを1秒以上押すたびに通話相手を切り替えられます。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクを接続して通話中にFOMA端末を閉じた場合は、通話中クローズ設定に関わらず通話を継続します。

◆イヤホンをつないで自動で電話を受ける〈オート着信設定〉

平型スイッチ付イヤホンマイクなどを接続しているときに電話の着信があった場合、自動的に応答できます。

- 通話中の着信に対しては動作しません。
- 公共モード中は動作しません。

1 メニュー［設定／NWサービス］5 4 2▶各項目を設定▶📷

自動着信機能：「オート着信あり」にすると、平型スイッチ付イヤホンマイクを接続しているときに自動的に応答します。

自動着信機能時間（秒）：自動的に応答するまでの時間を0～120秒の範囲で設定します。

✔お知らせ

- テレビ電話をオート着信で受けた場合は、相手には代替画像を表示します。
- 自動着信機能時間を呼出動作開始時間設定の時間以内にすると、電話帳に登録していない相手からの電話着信時、本機能は動作しません。

◆イヤホンからのみ着信音を鳴らす〈イヤホン切替設定〉

平型スイッチ付イヤホンマイクなどを接続したときに、着信音をイヤホンとスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンからのみ鳴らすかを設定します。

- GPS測位鳴動音、アラーム音などの通知音も本設定に従って動作します。

1 メニュー［設定／NWサービス］5 4 1▶1～3

- 「イヤホン（20秒後通知有）」にすると、イヤホンからのみ着信音が鳴った後、約20秒経過するとスピーカーからも着信音が鳴ります。

Bluetooth機能を利用する

FOMA端末とBluetooth機器をワイヤレスで接続できます。

- Bluetooth接続を行うと電池の消費が早くなりますのでご注意ください。
- すべてのBluetooth機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- Bluetooth機器のご使用にあたっては、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

■ 対応バージョン

Bluetooth標準規格Ver.2.0+EDR※1

■ 対応プロファイル※2（対応サービス）

DUN：Dial-up Networking Profile（ダイヤルアップネットワーキングプロファイル）
OPP：Object Push Profile（オブジェクトプッシュプロファイル）
HSP：Headset Profile（ヘッドセットプロファイル）
HFP：Hands-Free Profile（ハンズフリープロファイル）
A2DP：Advanced Audio Distribution Profile（アドバンスドオーディオディストリビューションプロファイル）
AVRCP：Audio/Video Remote Control Profile（オーディオ／ビデオリモートコントロールプロファイル）

※1 FOMA端末およびすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認し、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なる場合や接続してもデータのやりとりができない場合があります。

※2 Bluetooth機器の接続手順を製品の特性ごとに標準化したものです。

❖Bluetooth機能でできること

■ ワイヤレスでダイヤルアップ接続する（DUN）

Bluetooth対応パソコンとFOMA端末をBluetooth接続すると、FOMA端末をモデム代わりにしてパケット通信や64Kデータ通信ができます。

[iアプリ] [LifeKit] [✕] [5] を押して、Bluetooth機器からの接続を待ち、登録を行います。詳細は、付属のCD-ROM内の「パソコン接続マニュアル」の「Bluetooth接続を準備する」をご覧ください。

■ Bluetooth機器に電話帳を送信する（OPP）

Bluetooth機器とFOMA端末をBluetooth接続して、電話帳のサブメニューから電話帳を送信できます。

■ ヘッドセット／ハンズフリーで通話する（HSP／HFP）

Bluetoothヘッドセット F01（別売）などとFOMA端末をBluetooth接続すると、ワイヤレスで通話できます。また、カーナビなどのBluetooth機器（市販品）とFOMA端末をBluetooth接続すると、カーナビなどを利用してハンズフリーで通話できます。

■ オーディオ機器で再生する（A2DP／AVRCP）

ワイヤレスイヤホンセット 02（別売）やBluetooth対応オーディオ機器（市販品）とFOMA端末をBluetooth接続すると、ワンセグの音声や音楽などをワイヤレスで再生できます。ただし、ワンセグやビデオの音声に関しては、対応する機器が限られます。

■ Bluetooth機器から出力される音

- 次の動作以外については非対応です。また、Bluetooth機器によっては動作しない場合があります。

	接続しているサービス	HSP	HFP	A2DP
出力される音	音声電話発信音	○	○	×
	電話の着信音、呼出音、相手の音声	○	○	×
	電話時の相手の伝言メモの音声	×	○	×
	ワンセグの音声、ビデオ再生音	×	×	○
	ミュージックプレーヤー再生音※	×	×	○
	iモーション・PC動画・Music&Videoチャネル再生音、プッシュトーク・メール着信音、目覚ましなどのアラーム通知音	×	×	×

※ ミュージックプレーヤーの動作設定のサラウンドとイコライザの設定は再生音に反映されません。

Bluetooth機器取り扱い上のご注意

良好な接続を行うために、次の点にご注意ください。

- 他のBluetooth機器とは、見通し距離約10m以内で接続してください。FOMA端末とBluetooth機器の間に障害物がある場合や周囲の環境（壁、家具など）、建物の構造によっては接続可能距離が短くなります。特に、鉄筋コンクリートの建物では、上下の階や左右の部屋など鉄筋の入った壁を挟んで設置した場合、接続できないことがあります。上記接続距離を保証するものではありませんので、ご了承ください。
- 電気製品／AV機器／OA機器などからなるべく離して接続してください。電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、できるだけ離れてください。他の機器の電源が入っているときは正常に接続できなかったり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります（UHFや衛星放送の特定のチャンネルでは、テレビ画面が乱れることがあります）。
- 放送局や無線機などが近くにあり正常に接続できないときは、接続相手のBluetooth機器の場所を変えてください。周囲の電波が強すぎると、正常に接続できないことがあります。
- Bluetooth機器をかばんやポケットに入れたままでもワイヤレス接続できます。ただし、Bluetooth機器とFOMA端末の間に身体を挟むと、通信速度の低下や雑音の原因になることがあります。
- Bluetooth機器によって接続可能距離が変わることがあります。

無線LANとの電波干渉について

Bluetooth機器と無線LAN（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になる場合があります。この場合、無線LANの電源を切るか、FOMA端末やBluetooth機器を無線LANから10m以上離してください。

Bluetooth機器が発信する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。

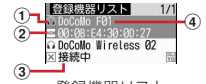
場合によっては事故を発生させる原因になりますので、電車内、航空機内、病院内、自動ドアや火災報知器から近い場所、ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所ではFOMA端末の電源および周囲のBluetooth機器の電源を切ってください。

◆Bluetooth機器を登録する〈新規機器登録〉

- 登録するBluetooth機器をあらかじめ登録待受状態にしてください。

1 [メニュー] [LifeKit] [3] ▶ [●]

FOMA端末周辺にある登録待受状態のBluetooth機器を検索（サーチ）します。見つかった件数が表示され、登録機器リストが表示されます。



登録機器リスト

① 機器種別

: パソコン : 電話 : LANアクセスポイント
: オーディオ : 周辺機器 : 画像処理 : その他

② サーチ結果

: 登録済み機器あり : 登録済み機器なし
: 未登録機器あり

③ サービスの接続状態／Bluetoothアドレス（未登録機器の場合）

ミュージックプレーヤーを起動したとき自動で接続される機器は右側にが表示されます。

④ 機器名称／Bluetoothアドレス（機器名称がない場合）

保護されている場合はが表示されます。

2 登録するBluetooth機器を選択▶4～16桁のBluetoothパスキーを入力

登録完了画面が表示され、約2秒後にサービス選択画面（→P340）が表示されます。続けてBluetooth接続する場合は、「FOMA端末とBluetooth機器を接続する」の操作3に進みます。

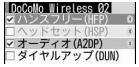
- 最大登録件数を超える場合は、上書きの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、保護されていない通信日時の古いBluetooth機器から上書きされます。
- Bluetoothパスキーについては、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください（ワイヤレスイヤホンセット 02の登録時は、Bluetoothパスキーの入力は不要です）。
- Bluetooth機器の名称が全角16（半角32）文字を超える場合は、超過分が削除されて機器名称が登録されます。

◆FOMA端末とBluetooth機器を接続する

登録済みのBluetooth機器と接続します。

1 メニュー [LifeKit] ✕ 2

2 接続するBluetooth機器を選択



サービス選択画面

: 接続中　: 接続待機中　: 未接続（サービスあり）
表示なし：未接続（サービスなし）

- すべてのサービスが接続中以外または未接続以外の場合は、接続／停止画面が表示されます。1（停止するときは2）を押します。

Bluetooth機器をサーチする：カメラ▶●

- 未登録のBluetooth機器を見つけた場合は、Bluetooth機器を選択すると登録できます。
- サーチ実施後に登録済みのBluetooth機器が見つかり選択した場合は、上書きの確認画面が表示されます。

保護／解除する：Bluetooth機器にカーソル▶メニュー 1 **▶**1 **または**2
登録機器情報を表示する：Bluetooth機器にカーソル▶メニュー 2

- 登録機器情報画面でカメラを押すと機器名称を変更できます。全角16（半角32）文字以内で入力し、カメラを押します。

登録機器を削除する：Bluetooth機器にカーソル▶メニュー 3 **▶「はい」**
接続を切断する：Bluetooth機器にカーソル▶メニュー 4 **▶「はい」**

3 接続するサービスを選択▶カメラ

が表示され、Bluetooth機器との接続が成功するとディスプレイ上部の（青）が点滅します。一定時間Bluetooth機器との通信がないと、省電力状態となり、（グレー）に変わります。

接続を停止する：サービスを選択▶カメラ
サービスを再取得する：iR

✔お知らせ

- 接続処理中や切断処理中にBluetooth機器の電源が切れていたり、Bluetooth機器からの応答がなかったりした場合には、処理に時間がかかることがあります。
- ヘッドセットサービス、ハンズフリーサービス、オーディオサービス、ダイヤルアップ通信サービスで接続中にBluetooth機器から切断された場合、接続待機中になります。また、接続中または接続待機中にFOMA端末の電源を切った場合も、次回電源を入れたときに接続待機中になります。
- 登録機器リストのサービスの接続状態に「再登録してください」と表示された場合は、Bluetooth機器を選択し、「はい」を選択して再登録を行ってください。
- Bluetooth機器を登録していないときに操作1を行うと、サーチ確認画面が表示されます。「はい」を選択し、Bluetooth機器を登録待受状態にして●を押すと、サーチが開始されます。
- ダイヤルアップ通信サービスを選択しても、相手の機器にサービスがなく接続できない場合があります。

◆接続待機を開始／解除する

登録済みのBluetooth機器からの接続を待っている状態にしたり、解除したりします。

1 メニュー [LifeKit] ✕ 4 **▶**1 **または**2 **▶サービスを選択▶**カメラ

✔お知らせ

- Bluetooth機器が接続待機中の場合は接続が開始されません。FOMA端末から接続を行ってください。
- 複数のBluetooth機器を登録しているとき接続待機にすると、接続したいBluetooth機器以外にも接続することがあります。接続された機器を必ず確認してください。

◆Bluetooth機能の電源を入れる／切る〈Bluetoothオン／オフ〉

「オン」にすると（青）が表示され、登録済みのBluetooth機器のサービスが接続待機の状態になります。「オフ」にするとBluetooth機能が終了します。

1 メニュー [LifeKit] ✕ 1 **▶「はい」**

◆Bluetooth機器に電話帳を送信する

1 ▶電話帳検索▶電話帳にカーソル▶8▶5または6

2 接続するBluetooth機器を選択▶「はい」

- 「Bluetooth全件送信」を選択した場合は、Bluetooth機器を選択した後、認証操作を行います。また、Bluetooth設定の全件転送パスワード設定が「パスワード有り」の場合は、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力します。あらかじめ数字4桁の認証パスワードを決めておいてください。
- データ送信中はデータ転送モード（圏外と同じ状態）になります。

◆Bluetooth機器を使って通話する

FOMA端末とBluetooth機器をヘッドセットサービス（HSP）やハンズフリーサービス（HFP）で接続すると、ワイヤレスで通話できます。

- ヘッドセットサービスで発信する場合は、イヤホンスイッチ発信設定に従います。

1 **Bluetooth機器をヘッドセットサービスまたはハンズフリーサービスで接続する**

Bluetooth機器の接続方法→P340

2 **Bluetooth機器で電話をかける／受ける**

- ヘッドセットサービスで通信中は📞が、ハンズフリーサービスで通信中は📞が表示されます。
- Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

FOMA端末での通話とBluetooth機器での通話を切り替える：通話中に☎（1秒以上）

- 発着信中、通話／応答保留中、伝言メモ／音声メモ録音中、動画メモ録画中でも同様に操作できます。
- ヘッドセットサービスで接続してFOMA端末で通話している場合は、Bluetooth機器側からのみ切り替えられます。
- Bluetooth機器側からの操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

✔お知らせ

- Bluetooth機器をヘッドセットサービスやハンズフリーサービスで接続中に着信があった場合は、FOMA端末でマナーモードや電話着信音量が「Silent」のときでも、Bluetooth機器から着信音が鳴ります。このとき、着信音はBluetooth設定の着信音送出設定に従います。
- Bluetooth機器で通話中は、Bluetooth機器で受話音量を調整してください。

〈Bluetooth機器で通話中の場合〉

- 通話中クローズ設定に関わらず通話を継続します。
- Bluetooth機器の接続を停止すると、通話は切断されます。

◆Bluetooth機器を使ってワンセグの音声や音楽などを再生する

FOMA端末とBluetooth機器をオーディオサービス（A2DP）で接続すると、ワンセグの音声やミュージックプレーヤーの音楽などをBluetooth機器から出力できます。

1 **Bluetooth機器をオーディオサービスで接続する**

Bluetooth機器の接続方法→P340

2 **ワンセグを視聴する、または音楽を再生する**

- ワンセグの音声は、ワンセグのユーザ設定の音声設定に従って出力されます。
- Bluetooth機器への音声出力確認画面が表示されたときには、「はい」または「はい（以後非表示）」を選択します。「はい（以後非表示）」にすると、ワンセグのユーザ設定の音声設定のBluetooth音声出力確認が「表示しない」になります。「いいえ」にすると、FOMA端末のスピーカーから出力されます。
- Bluetooth設定のMUSIC Player自動起動を「ON」にすると、Bluetooth機器からオーディオサービス（A2DP）で接続したときミュージックプレーヤーが自動的に起動し、Bluetooth機器から再生が行われます。このとき、前回終了時に選択されていた曲から再生されます。前回の情報がないときは、「全曲」フォルダ内の最初の曲から再生されます。
- Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

✔お知らせ

- ワンセグの音声は、SCMS-T方式の著作権保護に対応しているA2DP対応Bluetooth機器でのみ再生できます。
- Bluetooth機器で再生中は、Bluetooth機器で音量を調整してください。
- ミュージックプレーヤーをバックグラウンド再生している場合でも、Bluetooth機器のリモコン操作は有効です。
- Bluetooth機器が接続されていない場合は、ミュージックプレーヤーを起動すると前回ミュージックプレーヤー使用時に接続していたBluetooth機器との接続を行います。
- 平型ステレオイヤホンセット（別売）やイヤホンマイク（別売）接続中は、Bluetooth機器で再生できません。
- Bluetooth機器で再生中に、音声や音楽が停止したりミュージックプレーヤーが終了したりした場合は、次のことが考えられます。
  - Bluetooth機器との接続が切断されたとき
  - 発着信や電話帳転送が行われたとき
  - メールやメッセージR/F、GPSの位置提供要求を受信したとき
  - プッシュトークの着信があったとき
  - 目覚まし、スケジュール、ワンセグの視聴予約などのアラームが鳴ったとき

◆接続中のBluetooth機器を確認する〈接続機器表示〉

1 メニュー [LifeKit] 7

◆Bluetooth接続のマルチサービス

同時に接続できる組み合わせは次のとおりです。

- FOMA端末からダイヤルアップ通信サービス（DUN）で接続できません。
- 外部機器からオブジェクトプッシュサービス（OPP）で接続できません。

○：接続可・同時利用可　△：接続可・同時利用不可　×：接続不可・操作不可

接続するサービス		接続中のサービス				
		DUN	OPP	HSP	HFP	A2DP
DUN	外部機器	—	△※1	○	○	△※2
OPP	FOMA端末	△※1	—	△※1	△※1	△※1
HSP	FOMA端末	○	×	—	×	△※3、4
	外部機器	○	△※1	—	×	△※3、4
HFP	FOMA端末	○	×	×	—	△※4、5
	外部機器	○	△※1	×	—	△※4、5
A2DP	FOMA端末	△※2	×	△※3、4	△※4、5	—
	外部機器	△※2	△※1	△※3、4	△※4、5	—

※1 オブジェクトプッシュサービス（OPP）優先
※2 ダイヤルアップ通信サービス（DUN）優先
※3 ヘッドセットサービス（HSP）優先
※4 異なるBluetooth機器を接続する場合は接続不可
※5 ハンズフリーサービス（HFP）優先

◆Bluetooth機能の設定を行う〈Bluetooth設定〉

サーチ時間：Bluetooth機器を検索する時間を設定します。
自局情報：FOMA端末のBluetooth機能の情報を表示します。
セキュリティ設定：Bluetooth機能で電話帳を送信するときに認証操作を行うか、行う場合はデータを暗号化するかを設定します。
- オブジェクトプッシュ以外のサービスが起動中のときは、本設定に関わらず認証操作有り、暗号化有りで送信が行われます。

着信音送出設定：接続しているヘッドセット機器やハンズフリー機器に、電話の着信音を送るかを設定します。
- 「送る」にすると、ヘッドセットサービスで接続中はイヤホン切替設定に従って動作します。ハンズフリーサービスで接続中はBluetooth機器からFOMA端末で設定した着信音が鳴ります。

全件転送パスワード設定：電話帳を全件送信するとき認証パスワードの入力を行うかを設定します。
MUSIC Player自動起動：オーディオ機器からの接続時に、ミュージックプレーヤーを自動起動するかを設定します。
- ミュージックプレーヤーの動作設定のBluetooth接続自動起動にも反映されます。

1 メニュー［LifeKit］ 9 6

2 目的の操作を行う

サーチ時間を設定する：1 ▶サーチ時間を入力（1～20秒）▶ ●
自局情報を表示する：2
- 機器名称を変更するには● ▶機器名称を入力（全角16（半角32）文字以内）▶ ●を押します。絵文字を入力すると、相手のBluetooth機器によっては正しく表示されない場合があります。

セキュリティ設定を行う：3 ▶各項目を設定▶ ●
着信音送出設定を行う：4 ▶1または2
全件転送パスワード設定を行う：5 ▶1または2
MUSIC Player自動起動を設定する：6 ▶1または2

設定状況確認

各種機能の設定状況を確認する

1 メニュー［設定／NWサービス］ 7 6 4 ▶✉で設定状況を確認

✔お知らせ
- パーソナルデータロック中は、ロックされている項目の設定状況が「---」で表示されます。
- プライバシーモード中（マイピクチャまたはiモーションが「認証後に表示」のとき）は、認証操作が必要です。